

# 1 通信教育の概要

## 1 目的

本通信教育は、主として知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助にあたる専門職員の養成を行うことを目的としています。

## 2 受講資格

受講資格は、次のいずれかに該当することが必要です。

- (1) 学校教育法に基づく大学・短期大学卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で1年以上その業務に従事した者。
- (2) 学校教育法に基づく専修学校の専門課程【修業年限2年以上のものに限る】(専門学校)卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で1年以上その業務に従事した者。
- (3) 学校教育法に基づく高等学校卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で2年以上その業務に従事した者。
- (4) 学校教育法に基づく専修学校の高等課程(高等専修学校)卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で2年以上その業務に従事した者。
- (5) 知的障害援助専門員養成通信教育(平成12年度以降)を受講した者で、未修了の者。

※実務経験については、2019年3月31日現在で定められた年数を満たしていなければなりません。

※人材育成・研修委員会が定める実務経験については、16ページを参照してください。

※非常勤職員は、下記の条件をすべて満たしている場合に実務経験として該当します。

- A. 正職員と比べて3/4以上勤務している。
- B. 施設長もしくは法人理事長の証明がある者。

## 3 定員

450名

## 4 募集期間

2018年11月1日～2019年2月末日(定員になり次第締め切り)

## 5 受講期間

2019年4月1日～2020年3月31日

## 6 受講料

受講料(上記2.受講資格の(1)～(4)に対応)	■会員施設職員	66,000円	一般	69,000円
再受講料(上記2.受講資格の(5)に対応)	■会員施設職員	53,000円	一般	56,000円

※受講料には、テキスト代およびスクーリング受講料が含まれます。

※再受講料には、テキスト代は含まれません(スクーリング受講料は含まれます)。

※一度納入された受講料は返金できませんので注意してください。

## 2 受講内容等

### 1 教 科 目

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ①知的障害者福祉総論        | ⑥知的障害者の医療（仮）    |
| ②知的障害者援助技術        | ⑦知的障害者の生活支援     |
| ③事例研究             | ⑧障害福祉事業のマネジメント  |
| ④知的障害を伴う自閉症スペクトラム | ⑨知的障害の併存症（重複障害） |
| ⑤知的障害者の心理         |                 |

### 2 履修内容

#### ①自宅学習

テキストによる自宅学習とレポート提出により行います。

レポートは、各教科ごとに定められた所定の期日までに全教科を提出し、評価・講評を受けた後に返却されます。

レポートは、1科目につき原稿用紙5枚（1800～2000字）となります。

#### ②スクーリング

各教科の講義と試験を行います。

2020年1月に東京と大阪の2会場で実施いたします。（詳細は6ページを参照）

受講会場は受講者の居住地等を参考に人材育成・研修委員会にて指定します。ただし、入学後の会場変更は可能です。

また、修了判定を受けるためには全教科目の出席が必要です。欠席の教科目がある場合は修了できません。

#### 再受講について

再受講は30～48期生として受講していた方で、修了判定の結果「未修了」となった方が対象となります。なお、在籍中に履修した科目は無効となるため、すべての科目のレポート提出ならびにスクーリングの出席と試験を受けなければなりません。

再受講料には、テキスト代が含まれていませんので受講時のテキストを使用してください。ただし、希望により最新のテキストを1冊あたり1,000円で購入することができます。

### 3 修了判定

修了の判定は、レポートの評価、スクーリングの出席および試験の成績により総合的に行います。

## ■学習計画（予定）

学習期間	学習教科（レポート提出教科）	学習期間	学習教科（レポート提出教科）
4/1～4/10	準備期間	8/11～10/10	⑥知的障害者の医療（仮） ⑦知的障害者の生活支援
4/11～6/10	①知的障害者福祉総論 ②知的障害者援助技術		
6/11～8/10	③事例研究 ④知的障害を伴う 自閉症スペクトラム ⑤知的障害者の心理	10/11～12/10	⑧障害福祉事業のマネジメント ⑨知的障害の併存症（重複障害）

- ・テキスト改訂等により、学習する科目の順序が変更となる場合があります。
- ・レポートの提出期限は、あらかじめ日程が決まっています。
- ・レポートの評価は、各科目担当講師が行います。

## ■スクーリング実施予定表

### 東京会場

- ・開催日 2020年1月17日(金)～19日(日)
- ・会場 TOC有明（東京都江東区）

### 大阪会場

- ・開催日 2020年1月11日(土)～13日(月)
- ・会場 大阪国際会議場（大阪市北区）

1日目		12:30	13:30	15:00	15:15	16:45	16:55	17:15		
		受付	教科①	休憩	教科②	休憩	試験			
2日目	9:20	10:50	11:05	12:35	13:30	15:00	15:15	16:45	16:55	17:35
	教科③	休憩	教科④	休憩	教科⑤	休憩	教科⑥	休憩	試験	
3日目	9:20	10:50	11:05	12:35	13:30	15:00	15:10	15:40		
	教科⑦	休憩	教科⑧	休憩	教科⑨	休憩	試験			

- ・スクーリングの講義は、各科目担当講師が行います。
- ・講師等の事情により、講義科目の順序が入れ代わる場合があります。
- ・会場は受講者の居住地等を参考に人材育成・研修委員会にて指定します。（希望により変更は可能）

## ■49期生講師一覧（予定）

科目名	講師名
①知的障害者福祉総論	小澤 温 (筑波大学) 谷口 泰司 (関西福祉大学) 本多 徹 (光風園) 矢野 明宏 (東京通信大学)
②知的障害者援助技術	大澤 邦昭 (旭川福祉専門学校) 河原 雄一 (湘南ゆうき村) 鈴木 良 (琉球大学) 中野 陽子 (和泉短期大学)
③事例研究	川口 豊 (第2茨木学園) 佐々木 敏宏 (社会福祉法人けやきの郷) 長澤 正樹 (新潟大学)
④知的障害を伴う 自閉症スペクトラム	小林 信篤 (社会福祉法人横浜やまびこの里) 譲田 和芳 (合同会社オフィスぼん) 田熊 立 (千葉県発達障害者支援センター-CAS) 中野 伊知郎 (星が丘寮) 松上 利男 (社会福祉法人北摂杉の子会)
⑤知的障害者の心理	齊藤 宇開 (たすく株式会社) 佐々木 新 (川崎医療福祉大学) 諏訪 利明 (川崎医療福祉大学) 平野 晋吾 (福山市立大学) 村瀬 精二 (社会福祉法人日野青い鳥福祉会)
⑥知的障害者の医療（仮）	相崎 貢一 (東京都心身障害者福祉センター) 大澤 麻記 (島田療育センターはちおうじ) 小沢 浩 (島田療育センターはちおうじ) 片山 雅博 (社会福祉法人旭川荘) 林 優子 (県立広島大学) 山磨 康子 (社会福祉法人旭川荘)
	江川 文誠 (ソレイユ川崎) 小川 ひろの (社会福祉法人翔の会) 鴨下 加代 (県立広島大学) 土路生 明美 (県立広島大学) 前田 早苗 (きずな訪問看護ステーション) 吉原 恭子 (きずな訪問看護ステーション)
⑦知的障害者の生活支援	金丸 博一 (かしわ相談支援事業所) 佐藤 繭美 (法政大学) 佐野 和明 (社会福祉法人愛育会) 松永 千恵子 (国際医療福祉大学)
⑧障害福祉事業のマネジメント	池谷 修 (社会福祉法人輝望会) 新妻 登 (社会福祉法人いわき福音協会) 高橋 智秀 (生活介護事業所あらかし)
⑨知的障害の併存症（重複障害）	池上 陽子 (島田療育センター) 鈴木 眞知子 (藤女子大学) 野村 万季 (相模原市立陽光園) 宮崎 明美 (児童発達支援センターみどり学園)

※50音順

## 修了生からの一言!!

### 滋賀県／社会福祉法人にぎやか会にぎやか塾 久保 久美子

私の勤務する事業所では、知的障害援助専門員の資格を持っている先輩が沢山おり、先輩が利用者の特性に合わせた支援をしている姿を見て、以前から私も資格を取得したいという気持ちがありました。しかし、レポートやスクーリング時のテストの大変さを聞いていたため、どうしても受講への一歩を踏み出すことができませんでした。利用者のこだわり行動や課題が増えていくのを目の当たりにして、利用者のために今自分ができることの一つとして受講を決心しました。

受講が始まり何度読んでもテキストの内容が理解できず、レポートが思うように書けないと、受けなければよかった!と後悔したこともありました。そんな時は利用者に対する気持ちを思い出して自分を奮い立たせていました。レポート作成は大変ですが、テキストや参考文献をまとめるだけでなく自分の意見を述べるものが大半でしたので、専門知識と利用者を照らし合わせて自分の考えとしっかり向き合うことができる良い学習となりました。

また、首を長くして待っていたレポートが返却され高評価を頂くと、次のレポート作成に意欲が高まりました。一緒に受講をした仲間も心の支えとなっていました。

スクーリングでは自分でも呆れるほど物覚えが悪く、テストに落ちたらどうしようという不安にかけられ必死に勉強しました。おかげでレポート作成時は難解に思えたテキストの内容もテストのために何度も目を通していくうち、特に苦手としていた法律や医学分野は必要な知識として習得することができ、現場でも活かすことができます。

はじめはテキストを読むことすら難しく感じていましたが、レポートの評価もテストの点数も思っていた以上に高い結果を得られ、自信を持つことができました。私にとって知的障害援助専門員の資格は、とても高い壁で国家資格に匹敵すると思えるほど難しいものでしたが、資格取得ができた今は大きな財産となり、本当に受けて良かったと心から思っています。

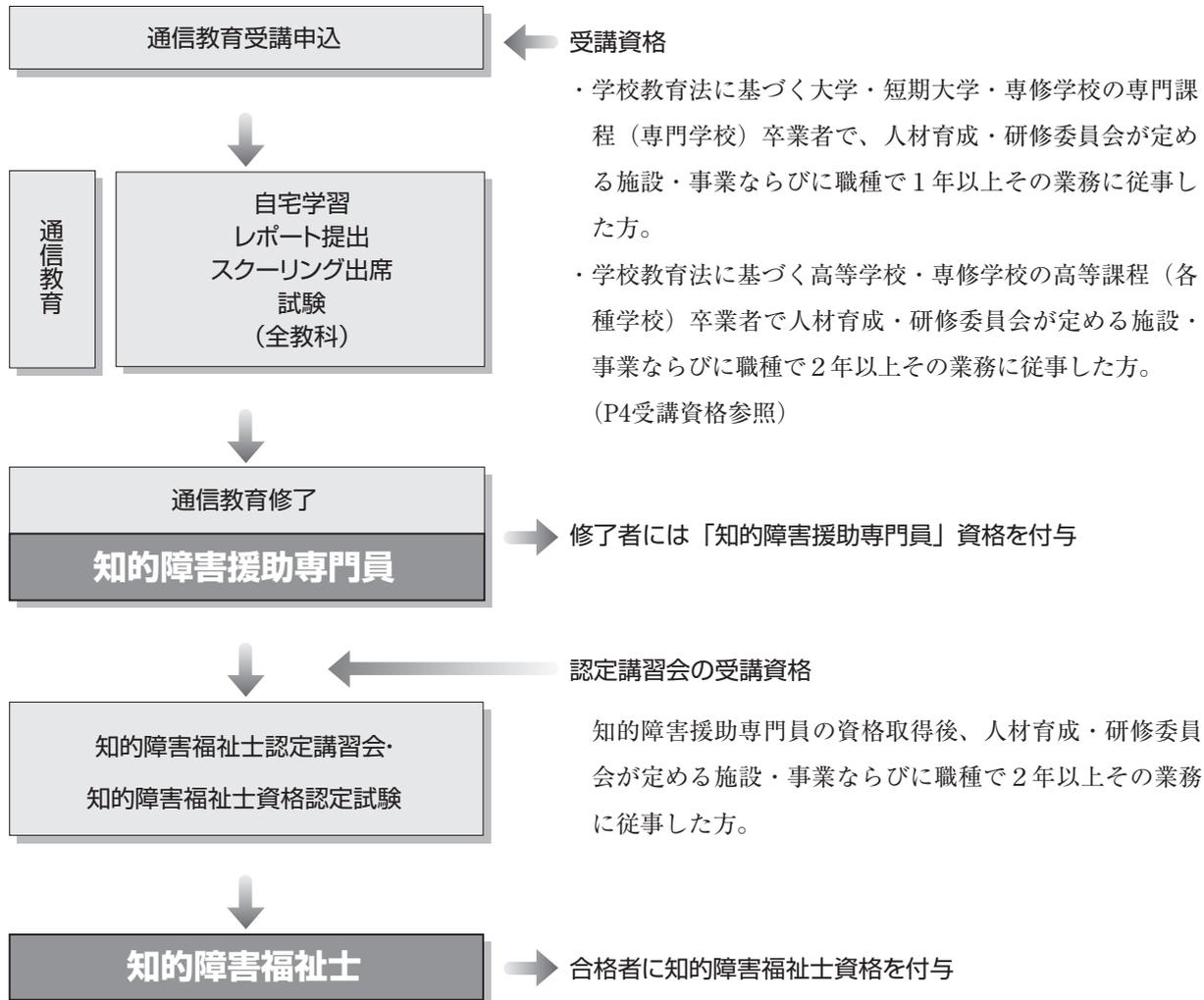
これから受講する皆様も仕事をしながらのレポート作成やスクーリングに挫けそうになることがあるかもしれませんが、高い壁を乗り越えた後は専門知識や支援技術が身に付き、利用者に対して自信を持って支援ができるようになるはずです。思った以上の達成感や満足感が得られますので楽しみにしててください。

最後に、仕事をしながらレポートを作成することは大変ではありますが、学んだ知識は支援の質の向上に必ずつながります。最後まで諦めずに頑張ってください。

### 3 資格の付与について

本通信教育修了者には「知的障害援助専門員」の資格が与えられます。

#### ■資格認定への過程



#### 知的障害援助専門員とは

知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助にあたる専門職員として本協会が認定する資格。

#### 知的障害福祉士とは

知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助に係る計画の策定・調整等とともに、支援・援助にあたる職員に対して助言・指導等を行う専門職員として本協会が認定する資格。

## 4 申込手続き

### 1 募集期間

2018年11月1日～2019年2月末日（定員になり次第締め切り）

### 2 提出書類

- ① 受講申込書又は再受講申込書（所定用紙）
- ② 実務経験証明書又は非常勤（臨時）職員用実務経験証明書（所定用紙）  
※再受講の方は提出の必要はありません
- ③ 承諾書（所定用紙）
- ④ 受講許可通知返信用封筒（定型郵便サイズの封筒（長3）に82円切手を貼り、ご自身の住所・氏名を記入してください）
- ⑤ 証明写真（縦4 cm×横3 cm）2枚

### 3 提出方法

所定の提出書類に必要事項を記入し、折らずにA4用紙が入る封筒（角2）に必要な分の切手を貼付し郵送してください。

### 4 受講の決定

提出書類の審査を行い、受講資格を満たしている方に受講手続き（受講許可証および払込取扱票）のご案内をします。受講料の納付をもって受講の決定となります。

# 5 提出書類の記入要領

## 1 受講申込書

- ①受講申込書又は再受講申込書記入例（12頁・13頁）を参考にして必要事項をもれなく記入してください。氏名の欄に必ず押印してください。
- ②最終学歴は卒業した学校名、学部・学科名、卒業年月まで正確に記入してください。
- ③勤務先は現在の勤務先を記入してください。
- ④施設・事業の種類、および職種は16頁の表を参考にして記入してください。なお、コードは17～18頁コード表を参照のうえ記入してください。

## 2 実務経験証明書

- ①受講申込時に必要な実務経験を実務経験証明書又は非常勤（臨時）職員用実務経験証明書記入例を参考にして必要事項をもれなく記入してください（14頁・15頁参照）。
- ②施設（事業）の種類、および職種は16頁の表を参考にして記入してください。
- ③事業所の異動等により、実務経験証明書が複数になる場合には、予備として付けている証明書に記入してください。
- ④実務経験証明書又は非常勤（臨時）職員用実務経験証明書を見込みとして提出された方は、4月以降に証明書を再度提出していただきます。
- ⑤再受講の方は、実務経験証明書又は非常勤（臨時）職員用実務経験証明書の提出は必要ありません。

## 3 承諾書

- ①通信教育を受講するにあたり、承諾書（31頁）を提出していただきます。
- ②承諾書の記載内容を確認したうえで、日付・住所・氏名の記入および押印をし、提出してください。

## 4 受講許可通知返信用封筒

返信用封筒（定型郵便サイズ【長3】）に82円切手を貼り、返送先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。提出書類を福祉協会のホームページよりダウンロードした場合は、返信用封筒（定型郵便サイズ【長3】）をご用意ください。

## 5 証明写真

縦4cm×横3cmの証明写真を2枚用意してください。（スナップ写真不可）

- ①1枚は受講申込書又は再受講申込書の所定の位置に貼付してください。
- ②残りの1枚は裏面に都道府県名・氏名を記入し同封してください。（受講証用）